

令和3年4月1日からの『愛称』が決定!!

トヨペット スマイルホール 大洗 トヨペット エンジョイパーク 大洗

大洗町が公募した「大洗文化センター」と「大洗町総合運動公園」のネーミングライツ（命名権）を茨城トヨペット株式会社（本社：水戸市千波町、代表取締役社長 幡谷 定俊 氏）が取得し、契約を締結しました。（期間：令和3年4月1日～令和8年3月31日まで）



ネーミングライツとは？

安定的・継続的な行政サービスを提供する財源の確保のため、町が保有する施設に企業の名称や商品名等を付与し、企業側は命名権料を支払うもの。

☆大洗文化センター（町民会館、中央公民館、漁村センター）は、
『 トヨペット スマイルホール 大洗 』

「地域の方々の笑顔があふれる集いの場所になって欲しい」という思いが込められています。



☆大洗町総合運動公園は、
『 トヨペット エンジョイパーク 大洗 』

「地域の方々に笑顔あふれるスポーツを楽しむ場所として利用して欲しい」という思いが込められています。



施設の正式名称は変更しませんが、対外的な広報やホームページなどで愛称を積極的に使用し、愛称の定着を図ります。みなさまも是非愛称をご使用ください！

【お問い合わせ：大洗町教育委員会 生涯学習課 ☎029-267-0230】

茨城トヨペットと大洗町の関連は？ そして、愛称に込める思いとは…

【会社概要】

設立	1956年(昭和31年)11月1日
事業内容	トヨタ車販売、中古車販売、自動車買取、自動車整備、保険代理店業務、通信機器販売、通信設備施工、レクサス事業、カーシェアリング事業、クリーニング事業

茨城トヨペット株式会社
代表取締役社長
幡谷 定俊 氏



私ども茨城トヨペットは、茨城県全域でトヨタ車の販売、整備業を行っております。

この度、地域のお役に立ちたいという思いから、大洗町が募集を行っている町有施設へのネーミングライツ・パートナーに応募を致しました結果、2施設の命名権を頂戴致しました。

大洗文化センターを『トヨペット スマイルホール 大洗』
大洗町総合運動公園を『トヨペット エンジョイパーク 大洗』と命名させて頂きました。

『トヨペット スマイルホール 大洗』の年間利用者は、2万8750人。これまで芸術文化祭やガールズ&パンツァーの映画上映会、コンサートなど集客性の高いイベントが開催され、また、『トヨペット エンジョイパーク 大洗』では、運動公園全体を使用した、ひめま夏海マラソンをはじめ、体育館、多目的広場、野球場、陸上競技場などで、各種大会が実施されていると伺っております。

新しいネーミングには、大洗町を中心に、地域・県内の皆様、そして県外のお客様にも、更に笑顔あふれる集いの場所・スポーツを楽しむ場所になっていただきたいと思います。

今後大洗町のパートナー企業として、少しでもお役に立てれば幸いです。

この度、「大洗文化センター」及び「大洗町総合運動公園」のネーミングライツパートナーの趣旨にご賛同いただきましたことに対し、心より感謝申し上げます。
ご提案いただきました、「トヨペット スマイルホール 大洗」(大洗文化センター)、「トヨペット エンジョイパーク 大洗」(大洗町総合運動公園)の愛称をお聞きした時、施設利用者一人ひとりへの温かな思いと、大洗町への期待を強く感じました。これに応えるためにも、施設利用者が安心かつ快適に利用できる環境整備に努めてまいります。

幡谷社長におかれましては、広報おあらい1月号にて、幼少期から大洗町に所縁があり、魅力あふれる大洗を今後も応援くださる思いを綴っていただきました。また、茨城トヨペット初代社長の渡辺寛造氏は、大貫海岸病院(大洗海岸病院)の開設者であることから、更なるご縁があると伺っております。

茨城トヨペットは、地域社会の活性化、自然保護、文化的貢献など幅広い方面で企業として社会貢献に取り組んでおります。今回、愛称命名をきっかけとして交流を深め、「地域協働事業に関する包括的連携協定」締結の運びとなりましたので併せて報告いたします。双方が多様な連携を通じて地域活性化を進めてまいります。

結びに、この素晴

らしい愛称をあら

ゆる場面で発信し、

施設を利用する方々

が親しみを込めて

愛称を使用いただ

けることを切望し

ております。



大洗町長 國井 豊